## 埼玉工業大学 工学部 機械工学科 機械工学専攻 カリキュラムツリー

科目	教育テーマ・	1年次		2年次		3年次		4:	学習•教育	
科日		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	目標
		△基礎数学演習(DP-A1)	◎コンピュータ・プログラミング(DP-B3)	情報工学(DP-C5)	△情報処理特講(DP-B3)	シミュレーション基礎(DP-B3)	シミュレーション応用(DP-B3)			機械工学の素養
	+4-711-0+	△基礎物理学演習(DP-A1)	◎工業力学及び演習(DP-A1)			工学倫理(DP-C5)	◎工学プロジェクト(DP-D1)			
	技術者としての基礎全般を学ぶ	職業指導 I (DP-C1)	職業指導 II(DP-C1)			工業法規(DP-C5)	環境工学(DP-C5)			のある技術者とし ての基礎知識を
	促主放で子か		▲工業概論(DP-C1)							身につける
		〇機械工学概論	航空宇宙工学概論	◎材料力学及び演習 I	○材料力学及び演習 II	<ul><li>◎機械力学及び演習 I</li></ul>	○機械力学及び演習Ⅱ			
		<b>○</b> (機械工学概論	机空于田工学概論		○熱力学及び演習Ⅱ		○制御工学及び演習Ⅱ			機械工学において
	機械の原理・法則を学ぶ			◎熱力学及び演習Ⅰ						利用される原理・法
	を子ふ (DP-A2)			◎流体力学及び演習 I	○流体力学及び演習Ⅱ	<b>〇伝熱工子</b>	空気力学		◎卒業研究 I (DP-B1, B4, C3, C4, D1)	則について理解で
	(DI AZ)				〇スマートエネルギー			O		きるようになる
専門					O+#+##	/±1 n = 5 n	54.1.7.W	◎卒業研究 I		
科目					〇機構学	メカトロニクス	ロボット工学	(DP-B1, B4, C3, C4, D1)		機械の機構とそ
	機械の機構・動作				自動車工学概論	内燃機関	<b>がに アキャルメール</b>	01)		の動作原理を理
	の仕組みを学ぶ (DP-A3)				〇計測工学		交通機械			解できるようにな
										る
	機械に関する技術・技能を学ぶ (DP-A4)		〇機械材料	◎金属加工実習	◎機械工学実習	◎工学実験 I	◎工学実験 Ⅱ			
				〇機械工作法	◎CAD基礎製図	精密加工学	塑性加工			機械の設計・製作に関する知識を
				▲木材加工	〇機械設計法及び演習	◎設計製図 I	○設計製図Ⅱ			
					知能化工作機械	電子工作実習				養う
	(DI A4)					IoTデバイス				及丿
						スマートマニファクチュアリンク゛				
	工学の基礎をな す理数系基礎お よび情報系基礎 を学ぶ (DP-A1)	◎基礎線形代数	〇応用線形代数	〇微分方程式	ベクトル解析	量子力学	生物学			
		◎基礎線形代数演習	〇応用線形代数演習	〇データサイエンス	電磁気学					
		〇微分学	〇積分学	複素関数論						工学諸分野の基
共通		〇微分学演習	〇積分学演習	地球科学						礎となっている理
基礎		◎物理学 I	◎物理学 Ⅱ							-数系科目および -情報系科目の基
科目		〇物理学演習 I	○物理学演習 Ⅱ							一備報系符号の基礎知識を身につ
		◎基礎物理実験								ける
		化学 I	化学Ⅱ	ICT概論			ICTリテラシー			1
		▲栽培		人工知能入門						
	国際社会で活躍	◎英語 I	◎英語Ⅱ	◎英語Ⅲ	◎英語Ⅳ	△TOEIC初級 I	△TOEIC初級 II	△TOEIC中級 I	△TOEIC中級 II	
	する人のリテラ シーを養う	◎発展英語 I	◎発展英語 Ⅱ	◎発展英語Ⅲ	◎発展英語Ⅳ					国際社会で活躍  するための素養を
		異文化コミュニケーション(海外研修)								─ 9 るための素養を ─養う
	(DP-B2)	◎キャリア・デザイン I		◎キャリア・デザインⅡ		◎キャリア・デザインⅢ			◎プレゼンテーション技法(DP-B1)	掛ノニレの辛叶ナ
	働くことの意味を 考え、社会で活躍	キャリア・デザイン入門		<b>⊗</b> ¬ ₹77 - 7 9 1 2 1		<b>⊗</b> ¬ ヤソノ・ノッイノ皿			SOUR DIVIDING (UP-BI	」働くことの意味を 理解し、豊かな人
	する準備をする	イヤリア・アッインス门				インターンシップ I	△インターンシップ Ⅱ			」 垤 解し、 豆 か な 入 ・ 生 を 送 れ るように
	(DP-C2)					107 00001	四十ファ フフリノエ			なる
一般		中国の言語と文化	フランスの言語と文化	心理学	スポーツ文化論		思想と宗教	科学技術史		
共通	豊かな教養を身につけ深い人間	歴史	ドイツの言語と文化	日本国憲法	哲学		10.12.12.17.1X	117 12/11/2		
科目		<u></u>	国際関係論		н,				+	
			経営学							社会に出てから
			経済学							の人生を彩るた
	性を養う		社会学			1				めの豊かな教養
	(DP-C1)		教育と社会			1				→と深い人間性を涵 _養する
			ボランティアの研究							食りる
		仏教精神 I	仏教精神Ⅱ							1
		体育実技 I	体育実技 II		1		1		1	+

◎:必修科目

O:選択科目 △:自由単位科目 ▲:教職取得希望者のみ履修可能科目 (DP- ):関連したディプロマ・ポリシーの項目

## 埼玉工業大学 工学部 機械工学科 ロボット・スマート機械専攻 カリキュラムツリー

和中	教育テーマ	1年次		2年次		3年次		4:	学習•教育	
科目		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	目標
		△基礎数学演習(DP-A1)	⊚コンピュータ・プログラミング(DP-B3)	OCプログラミング及び演習I(DP-B3)	OCプログラミング及び演習 II (DP-B3)	シミュレーション基礎(DP-B3)	シミュレーション応用(DP-B3)			
	++ /1= +/     ++		◎工業力学及び演習(DP-A1)	情報工学(DP-C5)	△情報処理特講(DP-B3)	工学倫理(DP-C5)	◎工学プロジェクト(DP-D1)			機械工学の素養
	技術者としての基礎の報告が	職業指導 I (DP-C1)	職業指導 II(DP-C1)			工業法規(DP-C5)	環境工学(DP-C5)			のある技術者とし
	礎全般を学ぶ		▲工業概論(DP-C1)							ての基礎知識を 身につける
										3100170
		〇機械工学概論		◎材料力学及び演習 I	材料力学及び演習Ⅱ	◎機械力学及び演習 I	○機械力学及び演習Ⅱ	1		
	機械の原理・法則			◎熱力学及び演習 I	熱力学及び演習Ⅱ	◎制御工学及び演習 I	○制御工学及び演習Ⅱ			機械工学において
	を学ぶ			◎流体力学及び演習 I	流体力学及び演習Ⅱ	伝熱工学				利用される原理・法則について理解で
	(DP-A2)				〇スマートエネルギー				◎卒業研究 II (DP-B1, B4, C3, C4, D1)	きるようになる
専門								◎卒業研究 I		
母门 科目		〇ロボット・スマート機械概論			〇機構学	〇メカトロニクス	〇ロボット工学	(DP-B1, B4, C3, C4,		144 145 0 144 144 1 7
14 🗆	機械の機構・動作				〇計測工学	スマートマシン	交通機械	D1)		機械の機構とその動作原理を理
	の仕組みを学ぶ									解できるようにな
	(DP-A3)									3
										_
			機械材料	◎金属加工実習	◎機械工学実習	◎工学実験 I	◎工学実験 Ⅱ			
	機械に関する技術・技能を学ぶ		〇知能機械製作	〇ロボット製作	◎CAD基礎製図	◎設計製図 I	○設計製図Ⅱ			機械の設計・製作
				機械工作法	機械設計法及び演習					に関する知識を
	(DP-A4)			▲木材加工	〇知能化工作機械	OIoTデバイス				養う
	(51 /(1)					○スマートマニファクチュアリンク゛				
		◎基礎線形代数	○応用線形代数	〇微分方程式	ベクトル解析	旦フも出	4. 地震			
	工学の基礎をな す理数系基礎お よび情報系基礎 を学ぶ (DP-A1)	<ul><li>◎基礎線形代数演習</li></ul>		〇データサイエンス	電磁気学	量子力学	生物学			=
		〇微分学	O積分学	複素関数論	电磁风子					工学諸分野の基
# 18		〇微分字 〇微分学演習	〇積分子 〇積分学演習	地球科学						礎となっている理
共通 基礎		◎物理学 I	◎物理学Ⅱ	也场行士						数系科目および
科目		〇物理学演習 I	○物理学演習Ⅱ							情報系科目の基
		◎基礎物理実験	OWATKEE						-	_ 礎知識を身につ ける
		化学 I	化学Ⅱ	ICT概論			ICTリテラシー			17.0
		▲栽培	10,12	人工知能入門			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			
	国際社会で活躍	◎英語 I	◎英語Ⅱ	◎英語Ⅲ	◎英語Ⅳ	△TOEIC初級 I	△TOEIC初級 II	△TOEIC中級 I	△TOEIC中級 II	
	する人のリテラシーを養う	◎発展英語 I	◎発展英語 Ⅱ	◎発展英語Ⅲ	◎発展英語Ⅳ					国際社会で活躍
		異文化コミュニケーション(海外研修)								- するための素養を - 養う
	(DP-B2)									一良ノ
	働くことの意味を	◎キャリア・デザイン I		⊚キャリア・デザイン Ⅱ		◎キャリア・デザインⅢ			◎プレゼンテーション技法(DP-B1	動くことの意味を
	考え、社会で活躍	キャリア・デザイン入門								理解し、豊かな人
	する準備をする					インターンシップ I	△インターンシップ Ⅱ			生を送れるように
一般	(DP-C2)									なる
一 <sub>板</sub> 共通		中国の言語と文化	フランスの言語と文化		スポーツ文化論		思想と宗教	科学技術史		_
科目	豊かな教養を身	歴史	ドイツの言語と文化	日本国憲法	哲学					4
			国際関係論							社会に出てから
			経営学							の人生を彩るた
	につけ深い人間		経済学							めの豊かな教養
	性を養う (DP-C1)		社会学							と深い人間性を涵
	51 017		教育と社会							養する
		// 粉蛙 · bu T	ボランティアの研究							╡
		仏教精神 I	仏教精神Ⅱ			<u> </u>		1	+	╡
		体育実技 I	体育実技 Ⅱ				1		1	

◎:必修科目

O:選択科目 △:自由単位科目 ▲:教職取得希望者のみ履修可能科目 (DP- ):関連したディプロマ・ポリシーの項目

## 埼玉工業大学 工学部 生命環境化学科 バイオ・環境科学専攻 カリキュラムツリー

このカリキュラムツリーは授業科目選択のための参考であり、生命系・環境系・化学系の授業を横断して選択しても構いません。様々な科目を受講するとことで、幅広い知識を身につけることができます。

£4 🗆	教育テーマ	1 年次		2	年次	3 年次		4 年次		卒業次	学習・教育
科目	教育ナーマ	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	华果火	目標
			○生命の科学	○生化学 I	○生化学Ⅱ	○生化学Ⅲ	○バイオテクノロジー				
				○細胞生物学	○免疫学	○タンパク質科学	植物生理学				生命科学の研究者・技術者
	生命科学を学ぶ					生体機能学	微生物・ウイルス学	-			として必要な知識・技術を
							神経生物学				持つ。
専 門			0.711	0-711-11-1	0-511-51-51	0-5-11-1-5	0-5-11-5-1				
私			○環境の科学	○環境計測 I	○環境計測 Ⅱ	○環境計量 I	○環境計量 Ⅱ				環境科学の研究者・技術者
科目	TIII   + T.  234 + 24 >0				○化学工学	○環境化学	○資源エネルギー化学				として必要な知識・技術を
^	環境科学を学ぶ					○環境分析	環境関係法規			生	
— ***						電気化学		-		命	持つ。
部共		○生活の科学		有機化学 I	有機化学Ⅱ	有機化学Ⅲ	有機材料化学			環	
通		○生活の科子		物理化学 I	物理化学Ⅱ	物理化学Ⅲ	高分子化学			培	<b>材料化学</b> の研究者・技術者
共通基	材料化学を学ぶ							<del></del>		化出	として必要な知識・技術を
礎	かれし子で子か			無機化学1	無機化学Ⅱ	無機化学Ⅲ コンピュータ化学	無機材料化学	4	卒		持つ。
礎科目を						コンヒューダ化子		卒業研究Ⅱ・	**	学	14 - 0
1 を		◎生命環境化学特論	生物学	○分析化学	食品科学	機器分析	◎生命環境化学ゼミ		未	の	
含		◎基礎生物学	◎展開化学	生態環境科学	ZHH I I J	安全工学	O 1,000,000 1		切	スペ	
み	生命環境化学の	◎基礎化学	©コンピュータ・プログラミング	工心來死行		生命環境化学特別演習			究		<b>生命環境化学</b> のジェネラリ
みます)	基礎を学ぶ	◎基礎科学計算	0.1101			工即从先门门内加灰日			シ	ストとして必要な応用実践	
9		<u> </u>							ш.	ヤリ	能力とプレゼンテーション
	実験に必要な技術を身につける	◎生物学実験	◎基礎化学実験	◎生命環境化学基礎実験 I	◎生命環境化学基礎実験 Ⅱ	◎生命環境化学専門実験 I	◎生命環境化学専門実験 Ⅱ	キャ	卒業		能力を持つ。
		地学実験※						-	* 業	ス	
		基礎物理実験						リリ	<del></del>		
		基礎数学	線形代数	地球科学				ア	177	•	
	理系研究の	微分学	積分学					デ	究	ジ	田をにおいて立西
		確率統計学	微分方程式					7	発	エ	理系において必要 な知識を持つ
	基礎を学ぶ	物理学 I	地学					ザ	主	ネ	な和畝を持つ
			物理学Ⅱ					ツアデザイ 研究発表)	38		
_		◎英語 I	◎英語Ⅱ	◎英語Ⅲ	◎英語Ⅳ	◎キャリアデザインⅢ	ICTリテラシー	シ			ナルめに来って新
般	現代社会で活躍	◎発展英語 I	◎発展英語 Ⅱ	◎発展英語Ⅲ	◎発展英語Ⅳ	インターンシップ	インターンシップ		*		主体的に考え行動 し、コミュニケー
共	するリテラシー	◎キャリアデザイン I		ICT概論	情報処理			IV		ス	ション能力を身に
通	を養う	◎キャリアデザインⅡ		人工知能入門	TOEIC初級Ⅱ					-	つける
++		異文化コミュニケーション(海外研修)※		TOEIC初級 I		TOEIC中級 I	TOEIC中級 II			Ó	217 0
共通基礎		社会学	国際関係論	心理学	日本国憲法					美	
基		仏教精神 I	歴史		経済学					食士	
礎		中国の言語と文化	仏教精神Ⅱ							成	
科	幅広く深い教養	ドイツの言語と文化	フランスの言語と文化								幅広い教養と人間
目	世界の一体の教養と豊かな人間性	教育と社会	スポーツ文化論								性を持ち、地域に 貢献し、国際的に
		ボランティアの研究	体育実技 Ⅱ								■貝魞し、国際的に ■も活躍できる人材
	を養う	体育実技 [	経営学								を養成する
1											
		る対日はもリキサノが									

<sup>\*</sup>卒業研究発表という科目はありませんが、卒業研究Ⅱの最終試験として発表会があります。

<sup>※「</sup>地学実験」と「異文化コミュニケーション(海外研修)」は、夏期休暇中に集中講義として行います。

## 埼玉工業大学 工学部 生命環境化学科 応用化学専攻 カリキュラムツリー

このカリキュラムツリーは授業科目選択のための参考であり、生命系・環境系・化学系の授業を横断して選択しても構いません。様々な科目を受講するとことで、幅広い知識を身につけることができます。

科目	教育テーマ	1年次			美を横断して選択しても 年次	3年次		4年次		卒業次	学習・教育
件日	教育アーマ	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	华果次	目標
		○生活の科学		○有機化学 I	○有機化学 Ⅱ	○有機化学Ⅲ	○有機材料化学				Little and a second second second
				○物理化学 I	○物理化学 Ⅱ	○物理化学Ⅲ	○無機材料化学				材料化学の研究者・技術者
	材料化学を学ぶ			○無機化学1	○無機化学 Ⅱ	○無機化学Ⅲ	高分子化学				として必要な知識・技術を
専						○コンピュータ化学					持つ。
門				環境計測 I	環境計測Ⅱ	環境計量 I	環境計量Ⅱ	1			
科 目					化学工学	環境化学	資源エネルギー化学				環境科学の研究者・技術者
	環境科学を学ぶ					環境分析	環境関係法規			生	として必要な知識・技術を
_						○電気化学				命	持つ。
部共通			○生命の科学	生化学 I	生化学Ⅱ	生化学Ⅲ	バイオテクノロジー			環	
通				細胞生物学	免疫学	タンパク質科学	植物生理学			境化	<b>生命科学</b> の研究者・技術者
基 礎	生命科学を学ぶ			生体機能学			微生物・ウイルス学	卒	_		として必要な知識・技術を
诞 科							神経生物学	*	卒	学	持つ。
科目を		◎生命環境化学特論	生物学	○分析化学	食品科学	機器分析	◎生命環境化学ゼミ	業研	業	の	
含	生命環境化学の 基礎を学ぶ	◎基礎生物学	◎展開化学	生態環境科学	及吅行于	安全工学	◎工叩環境化子でミ	十業研究 I	│研	ス	
みま		◎基礎上初于	○ 成用16子 ◎コンピュータ・ブログラミング	工思環境科子		生命環境化学特別演習			空	~	<b>上本理性ル共</b> のパーキョル
ま		◎基礎化子 ◎基礎科学計算	@ i J C i - y · J i J J ( ) / ( ) /			工叩垛况化于付加换日			37	生命環境化学のジェネラリ	
す		◎基礎符于可弄							+ / ~	F	ストとして必要な応用実践
	実験に必要な技術を身につける	◎生物学実験	◎甘琳ル尚史聆	◎生命環境化学基礎実験 I	<ul><li>◎生命環境化学基礎実験 II</li></ul>	○生命環境化学専門実験 I	◎生命環境化学専門実験 II	+		ij	能力とプレゼンテーション 能力を持つ。
			◎基礎化学実験	◎生叩環境化子基礎美級 1	◎生叩環境化子基礎美級Ⅱ	◎生叩環境化子専門夫駅Ⅰ	◎生叩環境化子専门夫駛Ⅱ	ヤ	平	ス	HEJJ C 14 J o
		地学実験※							業		
		基礎物理実験						リ	研	1	
		基礎数学	線形代数	地球科学				ア 淵	720		
	理系研究の	微分学	積分学					デ	カ	シ	理系において必要
	基礎を学ぶ	確率統計学	微分方程式					1 ir	ザー売	エ	な知識を持つ
	Z-WC C 1 /3.	物理学 I	地学					-		ネ	
		O # = T -	物理学Ⅱ	O#=T==	0 ##=====	0 1 11 11 11 11	107.1. = = >	イ	9	゠゙	
_	田仏社会で江岡	◎英語Ⅰ	◎英語Ⅱ	◎英語Ⅲ	◎英語IV	⊚キャリアデザインⅢ ✓		ン		ĺ	主体的に考え行動
	現代社会で活躍するリテラシー	◎発展英語 I	◎発展英語 Ⅱ	⊚発展英語Ⅲ ™	◎発展英語Ⅳ	インターンシップ	インターンシップ	ĪV	*	7	し、コミュニケー
共 通		◎キャリアデザイン I		ICT概論	情報処理			IA		<u>^</u>	ション能力を身に
•	を養う	◎キャリアデザインⅡ 異文化コミュニケーション(海外研修)※		人工知能入門	TOEIC初級 II	TOT 10 + 4% T	TOC 10 + 42 H	-			つける
共				TOEIC初級 I	口士园宝沙	TOEIC中級 I	TOEIC中級 II			の	
共 通 基		社会学	国際関係論	心理学	日本国憲法					春	1
基		仏教精神Ⅰ	歴史 (4. 数据 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2.		経済学					成	
礎料	幅広く深い教養	中国の言語と文化	仏教精神Ⅱ					-		八	幅広い教養と人間
科目		ドイツの言語と文化									性を持ち、地域に
П	と豊かな人間性	教育と社会	スポーツ文化論								貢献し、国際的に
	を養う	ボランティアの研究						-			も活躍できる人材
		体育実技 I	経営学		1						を養成する
				+     ナ   大							

<sup>\*</sup>卒業研究発表という科目はありませんが、卒業研究Ⅱの最終試験として発表会があります。

<sup>※「</sup>地学実験」と「異文化コミュニケーション(海外研修)」は、夏期休暇中に集中講義として行います。

2021年度 情報システム学科 カリキュラムツリー 科目 学習·教育日標 経済学 社会学 経営学 教育と社会 ボランティアの研究国際関係論 社会に出てからの人生を 彩るための豊かな教養と 深い人間性を涵養する 国际関係語歴史 フランスの言語と文化 ドイツの言語と文化 日本国憲法 科学技術史 一般教養科目 中国の言語と文化 体育実技 I 仏教精神 I 日本事情 I ※1 スポーツ文化論 思想と宗教 体育実技Ⅱ 仏教精神Ⅱ 日本事情Ⅱ ※ 日本語 I 日本語Ⅱ -般共通 科目 英語 I 英語Ⅱ 英語皿 英語Ⅳ TOEIC初級 I TOEIC初級 II TOEIC中級 I TOEIC中級II 国際社会で活躍するため の素養を養う 外国語科目 発展英語 I 発展英語Ⅱ 発展英語皿 発展英語Ⅳ キャリア・デザイン 1 キャリア・デザイン 情報・電気系分野を含む 幅広い分野での働くこと の意味を理解し、豊かな人 生を送れるようになる キャリア・デザイン 科目 情報と職業 インターンシップ Ι インターンシップ Ⅱ 情報処理特講 I 情報処理特講Ⅱ 雷気技術特識I 雷気技術特護Ⅱ 基礎数学および演習: 微積分および演習 I 微積分および演習I 基礎数学および演習! 線形代数および演習! 線形代数および演習Ⅱ ベクトル解析 統計処理 I 電気数学 数理解析 複素関数論 統計処理Ⅱ 工学諸分野の基礎となっ ている理数情報系科目の 基礎知識を身につける 共通基礎 科目 量子力学 微分方程式 共通基礎科目 物理学Ⅱ 工業力学 化学Ⅱ 地学 地球と環境 生物学 物理学 I 基礎生物学 栽培 人工知能入門 ICTリテラシー ◎全 情報システムゼミ◎全 特別情報システム実験※4 ◎全 卒業研究 I ◎全 情報システム概論!◎全 コンピュータ実習! 情報システム概論 II コンピュータ実習 II ②全 卒業研究Ⅱ 情報システム実習 雷尔雷子直攻 電気電子等板 あらゆる産業分野の未来 を支える電子情報技術系 エンジニアの育成 ○全 特別情報システム実験※○全 特別情報システムゼミ※ ◎全 プログラミング入門 ◎IT プログラミング言語Ⅱ ◎IT プログラミング演習Ⅱ ◎IT 応用プログラミング言語 ◎IT プログラミング言語 I◎IT プログラミング演習 I ◎IT 応用プログラミング演習 ◎IT 情報工学実験 I◎電 電子回路 I ◎IT 情報工学実験 II ◎IT 情報工学実験Ⅲ ◎電 電気回路 I ◎電 電気回路演習 I ◎電 電磁気学 I ◎電 電磁気学演習 I ◎電 電子回路演習 専門科目必修 ◎電 電気電子基礎実験 ◎電 電気電子専門実験: ◎電 電気電子専門実験1 ◎AI AIプログラミング書籍II◎AI AIプログラミング演習II◎AI 情報工学実験 I ◎AI 応用AIプログラミング言語◎AI 応用AIプログラミング演習◎AI 情報工学実験 II ○AI AIプログラミング言語 I○AI AIプログラミング演習 I ◎AI 情報工学実験Ⅲ **IT専攻** 多様化と進歩を続ける高 度情報化社会を豊かな発 想で担うスペシャリストを 育成 電気回路 II 専門科目 電気回路演習Ⅱ サロベロ ①電気電子回路 電力・電磁気系 回路概論 情報とエネルギー 電磁気学Ⅱ 電子回路Ⅱ 電磁気学演習Ⅱ 伝送システム理論 電磁波工学 ②通信:伝送系 情報·符号理論 暗号の代数学 ディジタル信号処理 システム工学 数値計算法 3数理·情報系 シミュレーション工学 4)材料・デバイス 材料科学概論 雷子物性 半導体工学 専門科目 ⑤計測・制御系 制御工学 計測工学 生体信号処理 知能ロボット MATLABブログラミン 機械学習Ⅱ 機械学習 I ⑥人間·知能系 フィジカルコンピューティ AI・モビリティ 深層学習 I ディジタル回路 深層学習Ⅱ コンピュータアーキテクチ ⑦コンピュータ (ハード)系 LSI工学 メカトロニクス AI事攻 AIの仕組みを理解し、そ の設計開発手法を修得 し、AIを利活用し新しいア イディアを創出できる人材

ソフトウェア設計

データベース

オペレーティングシステ

ネットワーク構築と管理

コンピュータグラ フィックスと可視化 視覚の幾何学

金属加工実習 ※2※3

機械工学実習 ※2※3

データ通信

画像工学

CAD/CAM コンピュータビジョ

電気材料 電気機器学

高雷圧·放雷工学

送配雷工学

発変電工学 電気電子設計製図

パワーエレクトロニクス

情報セキュリティ概能

工業概論

職業指導Ⅱ

分散処理システム

電気法規および電気施設管理

金属加工実習 ※2※3

機械工学実習 ※2※3

木材加工 **※**2

⑧コンピュータ(ソ フト)系

⑨ネットワーク系

⑩画像·CG系

⑪キャリア・資格

職業指導I

機械工学樹論 ※:

の育成

<sup>○</sup>電は電気電子専攻の必修、 ◎AIはAI専攻の必修、 ○全は全専攻の必修),○印は選択必修科目を示す

<sup>(</sup>住記1) 〇川は20時代日 (〇川は11年久の必形、〇邑は尾刈尾丁号久の必形 (住記2) ○外は、自由単位の科目を示す。 (住記3) ※1は、留学生の履修科目を示す。 (注記4) ※2は、中学校教諭1種免許状(技術)取得希望者のみ履修可能。